



ともに生き、ともに育むまち
歴史と文化がくらしの中に息づく
”新斑鳩の里“

みんなで演奏
親睦を深めました
～ 飯島町・斑鳩町友好都市
中学校吹奏楽部交流演奏会 ～



2014
10
No. 589

2 これからの

斑鳩観光

— 特集1 —

4 生ごみは

「ごみ」じゃない!

— 特集2 —

6 まちの話題

8 いにしへの風 ～斑鳩文化財センターだより～

9 バゴちゃんの地球となかよし

10 まちの情報

16 ほけんだより

18 図書館だより

これからの斑鳩観光

テーマは「大人の修学旅行」

問合せ

観光産業課（公内線212）

商工会を中心に、民間事業所・役場・観光協会などの関係機関の人々とともにすすめている、観光交流による地域活性化への取り組みがあります。その名も「全国展開プロジェクト」。

学生時代、修学旅行で法隆寺にきた人たちに、もう一度この町に来て、懐かしさを味わってもらい、斑鳩の良さをあらためて知ってもらうため、「学びと美」を基本コンセプトに「観光体験プログラム」や「特産品」の開発をすすめています。

また、まちなかにある古民家や空き家などを利用した「民家泊」や「ホームステイ」のスタイルで観光客に宿泊・滞在してもらええる仕組みづくりをすすめていきます。今月の特集では、その取り組みを紹介しします。



「斑鳩キャンパス」としての「まちなか観光」を体験！

斑鳩町全体を一つの大学（キャンパス）に見立て、斑鳩町の素材を使った体験プログラムを提供します。

観るだけの観光ではなく、お寺での仏教体験や町内の食品工場の製造体験などを盛り込み、斑鳩町内にある資源を観光に取り入れたプログラムづくりをすすめています。

実際に、旅行会社、出版社、広告代理店や交通機関などの関係者を招いて中宮寺での写経体験などを盛り込んだモデルコースのモニターツアーを行いました。

参加者のみなさんには、「斑鳩にこんなよいところがあったんですねーまた来たいと思いました。」「ここは、こうした方がいよいよ！」など活発な意見をたくさんいただきました。

奈良県下の市町村で初！

平成26年2月14日に、奈良県下の市町村ではじめて「歴史的風致維持向上計画」が国（文部科学省、農林水産省、国土交通省）から認定を受けました。

これは、斑鳩観光のかたちが、大きく変わるきっかけになる計画です。

法隆寺周辺地区を重点区域に定め、斑鳩町固有の歴史的な町並みを維持しながら、観光客が歩いて楽しむ、さらには地域に活気や賑わいが生まれるような空間をつくっていきます。

◀町家風店舗イメージ



▼道路美装化のイメージ



組みが行われています

★商工まつり★

斑鳩の夏の風物詩。開催前、花火に関する問い合わせが絶えません。みんなの熱い思いを乗せて、今年も天高く大輪の花が舞いました。



▲夜空に咲く大輪の花

★斑鳩の里ウォーク★

ウォークイベントは、町だけでなく、観光協会や民間企業などでもたくさん企画され、歴史的・文化的資源あふれる「斑鳩の里」の人気うかがえます。

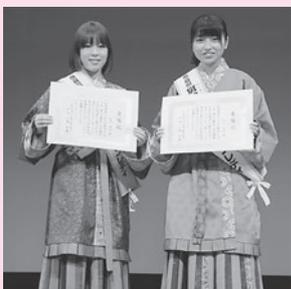


いろいろな人に「斑鳩町」を知ってもらわないと...

斑鳩町の新たな 広告塔に期待!

斑鳩町の歴史・文化の素晴らしさを広くPRし、斑鳩の里へのさらなる誘客を実現させるために、2人の初代斑鳩町キャンペーンレディが決まりました。

2人のキャンペーンレディは、7月26日から2年間にわたり、斑鳩町の広告塔として、たくさんのイベントや観光プロモーションなどに参加していきます。



スマートフォンを活用したPRに期待!

4月1日から無料でダウンロードできるスマートフォン用アプリ「I(あい)ー斑鳩町観光・防災ナビ」を配信しています。観光振興と防災対策の強化を目的としており、両情報を一つのアプリで提供するのは、全国的にも珍しいものとなっています。特に観光面では、シミュレーションゲームを通してさまざまな観光情報を提供しており、最終的に斑鳩町に來なければクリアできない仕組みとなっています。また、防災面では、もしもの時に避難所の位置や経路が確認できます。

観光客への「おもてなし」を最優先に考慮し、できるだけたくさんの方の観光客にきていただき、斑鳩を愛していただきたい思いから「I(あい)」と名付けました。斑鳩観光のさらなる発展に向けて、このアプリを最大限に活用し、斑鳩の魅力をどんどん発信していきます。



斑鳩町固有の「観光まちづくり・歴史まちづくり」の実現に向けて

これらの取り組みは、まだはじまったばかりです。斑鳩町を訪れた観光客が地域のみなさんと一緒に幸せを感じられるようなまちにするためには、町民のみなさんの力が必要です。

斑鳩町には、法隆寺などの歴史的・文化的遺産、三室山や竜田川などの自然遺産をはじめとした豊富な地域資源があり、町民のみなさんが大切に守り続けてこれられ、また観光客がたくさん訪れる場所を、次の世代にしっかりと引き継いでいく必要があります。

「観光」は、地域力を伸ばし、地域の活気を取り戻します。みなさんとともに「住んでよし!訪れてよし!」と思えるまちづくりをめざします。



ほかにもさまざまな取り

★斑鳩市(いかるがいち)★

地域特産物だけでなく、友好都市や交流都市などの特産物が集まり、毎年多くの人で賑わいます。



「竜田揚げ上げ」プロジェクト

みんなが大好きな竜田揚げ。揚げた時に醤油が赤くなり、所どころ片栗粉が白く浮かんだようすを紅葉に見立て、「紅葉の名所竜田川」に由来して名前がついたともいわれます。

竜田揚げが町内のどこに行っても食べられるような取り組みをすすめています。



生ごみ分別、あなたはもうはじめていますか？

生ごみは「びびみ」じゃない！

環境対策課（☎内線133）

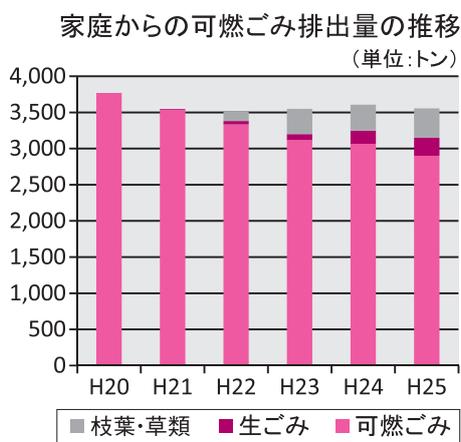
みなさんは、生ごみをどのように処理していますか？

斑鳩町は、未来の地球環境のために、燃やしたり、埋め立てたりして処理するごみを限りなくゼロに近づける「ゼロ・ウェイスト」をめざしています。

特に、「生ごみ」や「枝葉・草類」は、分別することで、たい肥として有効に活用できるため、可燃ごみの焼却量を大幅に減らすことができます。

斑鳩町では、平成21年10月から生ごみ分別収集モデル事業、平成22年10月から枝葉・草類の分別収集を行うことで、下図のとおり、可燃ごみの量を減量できています。

また、平成24年4月から町の焼却施設を廃止し、可燃ごみの焼却を民間業者に委託していますので、生ごみや枝葉・草類を分別し、たい肥化するすることで、焼却するよりも約1千万円の経費を削減できています。



生ごみは、可燃ごみとして出すと、水分たっぷりで燃えにくいよっかない「ごみ」ですが、ひと手間かけて分別すれば、貴重な資源となるだけでなく、私たちの税金を他の分野にもっと生かすことができます。

生ごみ分別をはじめられている地域からは、「可燃ごみ袋を出すのが月1回になった」「集積場所がカラスに荒らされなくなった」という声も聞かれます。

さあ、あなたも、生ごみの分別をそろそろはじめてみませんか？

生ごみ分別収集に参加しよう

● 自治会で参加する場合

自治会長名で、お申し込みください。

*自治会内の全世帯での参加が困難な場合は、一部の世帯からでも結構です。

*個別の説明会を実施します。

*生ごみ分別ボックスは回収日の前日に設置し、回収日にボックスごと回収します。

*設置場所は、自治会と相談して決定させていただきます。(30世帯で1か所を目安)

● 個人で参加する場合

役場環境対策課に、住所・氏名・



生ごみ分別で得しちゃおう！

- ①可燃ごみ袋の購入費用が減らせます。
- ②家庭で生ごみを入れておく、生ごみ分別用バケツ(密閉型の水切りバケツ)を配布します。臭いも虫もこれで安心！
- ③生ごみからできた「たい肥」がもらえます。(年1回程度)

ボックス設置場所	排出日
①斑鳩町役場	いつでも排出できます
②中央公民館	月・木曜日 (午前10時まで)
③生き生きプラザ斑鳩	
④いかるがホール	
⑤西公民館	火・金曜日 (午前10時まで)
⑥東公民館	
⑦衛生処理場	平日および第2土曜・第4日曜日 午前8時30分～午後3時30分

電話番号・排出場所をお知らせください。あとは、左記公共施設に設置している生ごみ専用ボックスに入れていただくだけです。

生ごみ処理容器をかうと 奨励金があります

※奨励金額を増額しています

町では、生ごみ分別収集を実施していますが、忙しくて集積場所に出せない、生ごみを毎日処理したい、自分でたい肥を作りたいという人のために、生ごみ処理容器などの購入奨励金制度があります。

「生ごみ処理容器」は、生ごみを微生物などで分解し、質のよい肥料にするもので、家庭菜園やガーデニングに活用できます。また、肥料になってもその処理に困るとい人には、生ごみが消えてなくなるという消滅型の処理容器もあります。

生ごみは家庭で処理するのが、環境にとって一番です。平成25年4月からは奨励金額を増額していますので、この機会にぜひご利用ください。

☆前に買ったけれど壊れた・・という人には、奨励金の再交付制度があります

奨励金を交付した翌年から起算して、**5年経過**すると再交付できます。

購入年が不明の人は、環境対策課へお問い合わせください。

種類	奨励金の対象数	奨励金の額
生ごみ処理機 (電気式・手動式) 	1世帯 1台のみ	購入金額(消費税抜き)の2/3 限度額(1台当り) …4万円
生ごみ処理容器 	1世帯 2台まで	購入金額(消費税抜き)の2/3 限度額(1台当り) …6千円
EMボカシ処理容器 	1世帯 2台まで	購入金額(消費税抜き)の2/3 限度額(1台当り) …4千円

※奨励金の交付には、指定の申請書と購入証明が必要です。購入前に事前に環境対策課へお問い合わせください。

生ごみからできた たい肥の販売を はじめました



斑鳩町の生ごみ、枝葉・草類は、三重県のたい肥工場に運搬し、良質のたい肥に生まれ変わっています。

これまで、生ごみ分別収集モデル事業にご協力いただいているみなさんや、クリーンキャンペーンなどのイベント参加者のみなさんに、無料でたい肥をお配りしていましたが、いつでも使えるようにしてほしいという声にお応えし、9月からNPO法人「虹の家」で販売を開始しました。

ぜひ、みなさんも花壇や野菜づくりに一度お試しください。

◎販売場所 NPO法人虹の家

(斑鳩町神南2丁目5番8号)

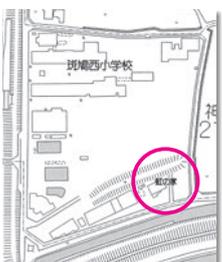
☎0745-750008

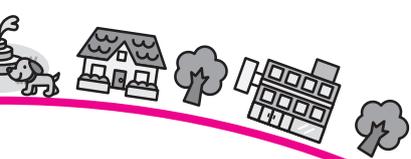
◎販売価格 1袋(20ℓ入り)9kg

200円(税込)

◎販売時間 平日 午前10時～

午後5時30分





観 光客をもっと奈良市へ！もっと斑鳩町へ！！

～ 奈良市・斑鳩町 連携誘客宣言 ～

8/28・奈良市役所

奈良市と斑鳩町が保有する世界遺産の保存と活用を最大限にはかり、周遊型の観光客を連携して誘致するために、「連携誘客宣言」について合意し、その発表が行われました。

今後は、この宣言にもとづき、国内だけでなく、海外からの誘客も強化するために、観光客の視点にたった「奈良」の魅力を積極的に発信しながら、両市町の連携の強化とネットワークの形成を促進していきます。

▼宣言書の披露

筒井東大寺別当（右から1人目）、
仲川奈良市長（右から3人目）、
小城町長（中央）、
大野法隆寺管長（左から2人目）

また、両市町を代表するお寺である東大寺別当と法隆寺管長にも出席していただき、今後の両市町の観光振興のさらなる発展に期待が膨らむ発表となりました。



ス ポーツで 交流を深めました！

～災害時等相互応援協定都市スポーツ交流・友好都市スポーツ交流～

8/2～3・和歌山県上富田町、8/16～17・長野県飯島町

「災害時等相互応援協定」を締結している和歌山県上富田町で開催された「くちくまのサマーカップ」に、斑鳩FCドリームチップスが、交流事業の一環として参加しました。また、友好都市である長野県飯島町で、少女バレー斑鳩クラブが、飯島町のチームとバレーボール交流を行いました。

くちくまのサマーカップは、降雨の中での試合となりましたが、元気いっぱいのプレーで、下位トーナメントにおいて、準優勝しました。また、飯島町での少女バレーでは、子どもたちは非常に楽しくプレーし、全勝という結果でした。

両クラブとも、2日間という短い交流でありましたが、地元の子もたちと交流を深め、夏休みのよい思い出ができたことと喜びでした。



▲少女バレー in 飯島町



▲サッカー in 上富田町

斑 鳩の 未来を担う 子どもたち

～ 子ども模擬議会 ～

8/12・本会議場

子どもたちの体験学習の一環として、町内の小学6年生と中学1年生を対象に子ども模擬議会が行われました。

18人の1日議員からは、「並松商店街を活性化し、地域の人や観光客がつながり、みんなが集える商店街になれば、町も盛り上がると思う」、「観光客の誘致に歩道やサイクリングコースの整備をしてほしい」、「法隆寺数え歌を活用し、斑鳩をアピールしては」など、まちが元気になるようさまざまな意見が提案が出されました。

各学校から選ばれた1日議員たちは、緊張しながらも堂々と自分の意見を発表していました。



楽 しい日帰り旅行 笑顔とふれあいがいっぱい

～ 身体障害者ふれあいの集い ～

8/20・三重県 伊勢市

身体障害者の人たちが、食事、入浴、観光をとおして多くの人たちとふれあえる機会をつくろうと、身体障害者ふれあいの集いが行われました。

今年度は猛暑のなか、身体障害者120人、介護者32人のみなさんと三重県伊勢市へ行きました。

みなさん旅館でおいしい食事と露天風呂を楽しみ、自然と顔がほころんで会話がはずんでいました。帰りには二見プラザに立ち寄り、夫婦岩の観光や地元の名産品の買い物を満喫。笑顔とふれあいにあふれ、大盛況の集いとなりました。

▼おいしい食事に舌鼓



▲二見プラザでお土産選び



夏 休み みんなで楽しむ 考古学

～ こども考古学教室 ～

8/3・勾玉づくり教室、8/22・1日学芸員体験、8/24・鏡づくり教室

夏休み期間中、斑鳩町内の小学4～6年生とその保護者を対象に、3つの「こども考古学教室」が開催されました。

「勾玉づくり教室」では、^{かつせき}滑石という柔らかい石を削り、難しいところは保護者と協力しながら勾玉をつくりました。一つひとつ形や大きさが違う自分だけの勾玉ができて、みんな嬉しそうでした。

「1日学芸員体験」では、斑鳩文化財センターの1日学芸員となって、来館者に藤ノ木古墳の出土品について説明を行ったり、町内から出土した瓦や土器を洗う作業や、情報コーナーで上宮遺跡から出土した瓦や土器の展示を行いました。小さな学芸員たちは、「本物の瓦や土器に触れることができ嬉しいです！」と元気いっぱい喜んでいました。

「鏡づくり教室」では、金属を溶かして、型に流し入れて固めたものを磨く方法で、銅鏡のミニチュアをつくりました。金属を溶かして型に入れる作業では、はじめての体験にみんなドキドキしているようでした。こどもたちは、自分の顔が映るくらいピカピカに磨いた鏡を自慢げに見せていました。

鏡づくり教室▶



▲勾玉づくり教室



▲1日学芸員体験



大 人気!親子で楽しくふれあいダンス

～ベビーダンス・子育て支援講座～

9/4・生き生きプラザ斑鳩

子育て中の保護者と赤ちゃんを対象に、音楽にあわせて楽しく体を動かすベビーダンス教室が開催されました。

簡単な手遊びやストレッチからはじまり、緊張がほぐれたあとは、実際に音楽にあわせて親子で楽しくダンス。

スキンシップ満点のふれあいダンスに、赤ちゃんも大喜び。さらに、お母さんたちも、子どもと楽しくふれあいながら、日頃の運動不足やストレスの解消にもなったようで、とても楽しそうな笑顔と爽快感にあふれていました。



▲赤ちゃんも
気持ち良さそう

軽やかなステップで
楽しくダンス



ま ちの活性化へ!今年も販売、お得な商品券!!

～斑鳩プレミアム商品券、斑鳩プレミアム・リフォーム券の販売～

8/2～・斑鳩町商工会館

昨年に引き続き、町内での買い物を増やして、まちの商工業を活性化させようと、町内のお店などで使えるプレミアム付きの商品券が発行され、これを買求める人の長い行列ができました。

今年からリフォーム券も加わり、より幅広く利用でき、お得さを感じながら、買い物を楽しんでいただけます。1万円の販売価格で、1万1千円の買い物ができて、ラッキー抽選もあります。この商品券は、町内の90店舗で利用でき、来年1月15日まで利用することができます。

※大好評につき、完売しました。

▼待ってましたと
大行列!



◀プレミアム商品券、
プレミアム・リフォーム券

いにしへの風

～斑鳩文化財センター
だより～

斑鳩文化財センター
(☎0745-70-1200)



▶北側被葬者が身に着けていた
装身具の復元品

今月号では、11月1日(土)から11月30日(日)まで開催します平成26年度秋季特別展「斑鳩 藤ノ木古墳の装身具展」—きらびやかなアクセサリーの世界—のめぐりについてお話しします。
※開催内容については、15ページに掲載しています。

古墳時代の美しいアクセサリーの数々を展示!!

国宝藤ノ木古墳出土品の里帰り

斑鳩文化財センターでは、平成22年3月の開館以来、国宝藤ノ木古墳出土品の里帰り展示を行っており、これまでに豪華な馬具類をはじめ、銅鏡、金属製やガラス製の玉類のほか、金銅製冠や履、装飾大刀・剣の復元品などの展示を行ってきました。第5回目となる今回は、藤ノ木古墳から出土した装身具(アクセサリー)やその復元品を展示するとともに、県内の古墳から出土した装身具なども展示します。

石棺内から出土した きらびやかな装身具の数々

みなさんもご存じのように、藤ノ木古墳は未盗掘の古墳であったため、石室内の朱塗りの家形石棺内には、たくさんの副葬品が埋葬当時の状態で見つかりました。装身具については、その出土位置から、2体の被葬者の身体をどのように飾っていたかが明らかとなっています。

まず、北側被葬者の髪は耳の側面で結ばれており、橙・薄緑・紺・黄の4色のガラス玉や金メッキを施した銀製の空勾玉、銀製の剣菱形の飾金具などによって飾られていました。そして、耳には金メッキを施した

銀製の耳環(イヤリング)が付けれられ、首には銀地に金メッキを施した3種類の空玉をひとつづきにした金色に輝く首飾りがめぐっています。

一方、南側被葬者は、薄緑・黄の2色のガラス玉からなる頭(髪)飾りや金銅製の耳環、金メッキを施した銀製の空玉による首飾りに加えて、手首には棗の形の形をしたガラス玉と赤褐色の細粒のガラス玉が巻かれ、足首には紺色の大きなガラス玉が巻かれていました。

今回の里帰り展では、被葬者を飾っていた金属製やガラス製の玉類などの装身具とともに、北側被葬者が身に着けていた装身具の復元品は、斑鳩町ではじめて展示されるものです。

また、藤ノ木古墳出土品以外には、斑鳩町内にある仏塚古墳から出土した耳環や、藤ノ木古墳と同じ大型の横穴式石室を有する烏土塚古墳(平群町)出土のガラス玉や耳環、牧野古墳(広陵町)出土のガラス玉などの装身具も展示します。

国宝に指定された藤ノ木古墳出土品を地元斑鳩で鑑賞できる絶好の機会ですので、ぜひ斑鳩文化財センターへ見学にお越しください。



てんいち先生

※「てんいち」とは、てん(英語の10)と、いち(1)を合わせて11(毎月11日は人権を確かめあう日)という意味です。

パゴちゃんの地球とながよし

※チャレンジ25キャンペーンは、地球と日本の環境を守り未来の子どもたちに引き継いでいくため、地球温暖化防止対策を推進する国民運動として、政府が展開しているキャンペーンです。斑鳩町役場もチャレンジャーとして登録しています。



川に住む小さな生物を調べると、その川がきれいかどうか分かるんだって。パゴちゃんも、この夏、斑鳩町の川に住む生物を調べてきたよ。

環境対策課
(☎内線133)

未来が変わる。
日本が変わる。
25

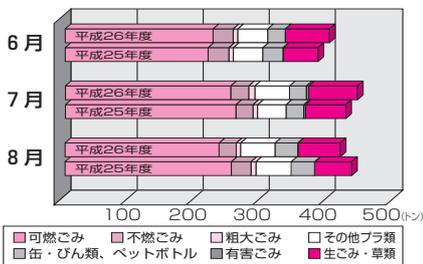
もっときれいな川にするために

斑鳩町では、町内の小学生の親子と一緒に、竜田川と法隆寺裏山の川に住む生物を平成10年から毎年調査しています。

調査を始めた頃は、汚い川にしか住めない生物ばかりだった竜田川でも、最近ではきれいな川に住む生物も少し見られるようになりました。

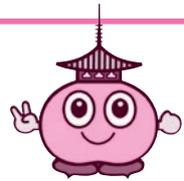


家庭から出るごみの量



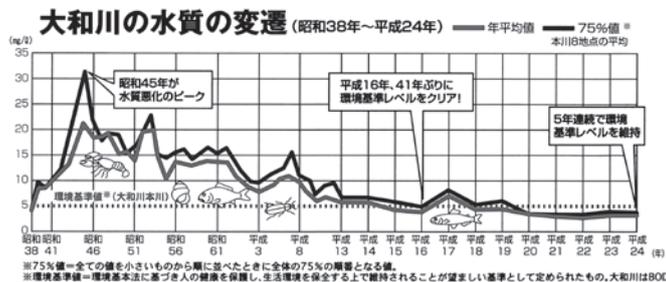
8月の生ごみたい肥化量31,412kg
可燃ごみの11.9%をたい肥化できました
※モデル世帯数4,177世帯(8月末)

教えてパゴちゃん!



▶ 少しずつきれいになっています ◀

大和川の水質の変遷(昭和38年~平成24年)



▶ もっときれいにするために 私たちができる3つのこと ◀

- ①残さない**
食事は食べる分量だけ作り、残らないようにしましょう
- ②ふき取る**
食器やフライパンなどの汚れはふき取ってから洗おう
- ③流さない**
食べ残しや残りクズを直接流さないようにしましょう

毎月10日と20日は陶器回収の日(10月の陶器回収日)

10月10日(金)・10月20日(月)

役場環境対策課(午前8時30分~午後5時30分)

衛生処理場(幸前2-8-9)(午前8時30分~午後3時30分)

※衛生処理場のみ、10月11日(土)、10月26日(日)も受け付けします。

※当選通知は、10月31日(金)までに行います。落選通知は行いません。

必着でお申し込みください。

電話番号を記入し、10月20日(月)所(郵便番号)、Eメール、fax、名(フリガナ)、校名、学年、住所(フリガナ)、Eメール、fax、時間(第2希望まで)、参加者氏名(フリガナ)を記入し、希望「親子科学教室」と題し、希望時間(第2希望まで)を記入し、希望者氏名(フリガナ)、校名、学年、住所(郵便番号)、Eメール、fax、電話番号を記入し、10月20日(月)必着でお申し込みください。

※当選通知は、10月31日(金)までに行います。落選通知は行いません。

「親子科学教室」の参加者を募集

「密書」秘密の手紙を見えない文字をあぶり出す、あぶり出しを使って秘密の手紙を書きましょう! ふるってご参加ください。

時間
①午前10時~11時30分
②午後1時30分~3時

場所
高山サイエンスプラザ4階

参加費
無料

対象
小学生(保護者同伴要)

申込
各回20人(抽選制)
Eメール、fax、ハガキで、

入場料
無料

※詳細については、奈良先端大支援財団までお問い合わせください。

内容
奈良先端大オープンキャンパス、親子科学教室(左記)、プチコンサート、フリーマーケットなど

日時
11月9日(日)
午前10時~午後3時

場所
高山サイエンスタウン
(学研北生駒駅からバスでサイエンスプラザ下車、当日無料シャトルバスも運行)

連絡先
奈良先端大支援財団
(生駒市高山町89-16-12)
☎0743725815
fax0743725819

高山サイエンスタウン
フェスティバル開催のご案内

情報

- 主な連絡先
- 斑鳩町役場 ☎0745-74-1001
 - 上水道課 ☎0745-74-1401
 - 下水道課 ☎0745-74-2406
 - 町立図書館 ☎0745-75-7733
 - 中央公民館 ☎0745-74-1511
 - 東公民館 ☎0745-74-4122
 - 西公民館 ☎0745-75-3911
 - 中央体育館 ☎0745-75-3100
 - 斑鳩文化財センター ☎0745-70-1200
 - 生き生きプラザ斑鳩 ☎0745-70-1000
 - 保健センター ☎0745-70-0001
 - 斑鳩町観光協会 ☎0745-74-6800
 - ふれあい交流センターいいきの里 ☎0745-74-0990
 - 衛生処理場 ☎0745-74-2371
 - 西老人憩の家 ☎0745-74-1517
 - 東老人憩の家 ☎0745-74-5050
 - 三室休日診療所 ☎0745-74-4100
 - いかるがホール ☎0745-75-7743
 - 斑鳩町シルバー人材センター ☎0745-75-0884
 - 斑鳩町地域包括支援センター ☎0745-75-4000
- ※情報内の問合せの電話番号の記載のない場合は、上記電話番号をご確認ください。

寄附のお礼

古本 孝 櫻

(敬称略)

木目込人形
「聖徳太子皇子一对」



設置場所
中央公民館
厚くお礼申し上げます

募集

紅葉祭り
フリーマーケット出店者募集

斑鳩町観光協会

☎0745(74)6800

日時 11月29日(土)～30日(日)

午前10時～午後3時

場所 竜田公園内

募集区画 70区画

(1区画約3m×2.5m)

※出店者用駐車場はありません。

出店料 (1区画あたり)

町内在住者 2,000円
町外在住者 3,000円

申込 10月14日(火)～24日(金)

午前9時～午後5時、電話で受付。

(各日1申込1区画限定。希望者

多数の場合抽選)

※その他詳しくは、斑鳩町観光協会
にお問い合わせください。



斑鳩文化財センター
臨時休館のお知らせ

斑鳩文化財センター

☎0745(70)1200

秋季特別展開催に伴う展示替えの
ため、左記期間を臨時休館します。

期間 10月30日(木)・31日(金)

12月1日(月)・2日(火)

10月の相談

	相談日	時間	場所	申込
無料法律相談	14日(火)、21日(火)、28日(火) (電話予約申込順)	13:00～16:00	役場1階 第2会議室	住民課 (☎内線163)
消費生活相談	23日(木)	9:00～16:00	役場1階 第3会議室	申込不要 問合せ 住民課 (☎内線163)
人権相談	2日(木)、9日(木)、16日(木)、30日(木)	13:00～16:00		
行政相談	8日(水) (毎月第2水曜日)	13:00～16:00		
青少年悩み相談	7日(火) (毎月第1火曜日)	13:00～16:00	中央公民館	事前に☎0745(74)0077 までご連絡ください
出前サボステ若者 自立の無料相談	毎週火・金・土曜日	9:00～16:00	中央公民館	☎0744-44-2055 fax0744-44-2056 (若者サポートステーションやまと)
子育て相談	毎月第2土曜日	9:00～12:00	中央公民館	福祉課 (☎内線125)
女性のための相談	毎月第2・第4水曜日	9:00～16:00	生き生きプラザ 斑鳩相談室	予約専用☎0745(75)9269 休日を除く8:30～17:30
増改築無料相談	10日(金) (第2金曜日) 24日(金) (第4金曜日)	9:30～12:30 13:00～16:00	役場会議室	全奈良建築斑鳩支部 ☎0745(74)1218
	18日(土) (毎月第3土曜日)	13:00～16:00	中央公民館	

※相談の時間が9:00～16:00の場合は、12:00～13:00の間は不在となります。

● 広告枠 ●



町営住宅入居者募集

建設課 (☎内線226)

募集住宅と募集戸数

追手団地	3DK2階1戸
	3DK3階1戸
長田団地A棟	4DK3階1戸
目安北団地	2DK2階1戸

入居資格

次の①から③の条件をすべて満たしている人。

- ① 町在住または在勤の人で住宅に困窮していることが明らかで市町村税などを滞納していない人。
- ② 現に同居し、または同居しようとする親族(事実上婚姻と同様の事情にある人、または3か月以内に挙式予定の婚姻予定者を含む)があること。ただし、昭和31年4月1日以前に生まれた人などは、単身での申し込みが可能です。
- ③ 斑鳩町町営住宅条例に定められた基準月収額以内の収入であること。

申込

申込用紙配布

10月6日(月)～10月20日(月)

申込受付

10月21日(火)～11月4日(火)

ただし土曜・日曜日、祝日を除く
午前8時30分～午後5時30分

スポーツ

問合せ
申込 中央体育館(水曜休館)
(☎0745(7)3100)

シニアスローピッチ ソフトボール大会

日時 10月26日(日)

午前8時30分～

(予備日 11月2日(日))

場所 天満スポーツグラウンド

資格 町在住・在勤の人

チーム編成 10人～15人(監督含む)

※年齢制限 50歳以上3人、60歳以上

上または女性を含め6人(常時9

人出場のこと) 女性は、小・中・

高校生は除く。

参加費 1チーム3,000円

申込 10月6日(月)～20日(月)

テニス大会

日時 10月26日(日) 午前9時～

(予備日 12月14日(日))

場所 すこやか斑鳩・スポーツセン

ターテニスコート、健民グラウン

ドテニスコート

資格 町在住・在勤の人

試合方法 各クラス別ダブルスによ

るリーグ戦及び決勝トーナメント

戦とするが、申込数によりトーナ

メント戦のみとする場合あり。

クラス区分 男子一般、女子、男子

壮年(55歳以上)

参加費 1ペア 500円

大会当日徴収

申込 10月6日(月)～20日(月)

バドミントン大会

日時 11月2日(日) 午前9時～

場所 中央体育館

資格 町在住・在勤の人

試合方法 参加者数によりトーナメ

ント戦またはリーグ戦

クラス区分(競技は男女別)

一部：2年以上の経験者

二部：2年未満の経験者と40歳以

上(各部ともダブルス)

申込 10月13日(祝・月)～27日(月)

抽選 主催者側で行います。

催し

「行政なんでも相談所」を
開設します

奈良行政評価事務所

(☎0742(2)0300)

日時 10月16日(木)

午前10時～午後3時

場所 リーベル王寺東館5階

内容 国などの行政全般(登記・税

金・年金・保険・道路など)

*相談無料・秘密厳守

*弁護士による法律相談も実施

社会保険労務士による無料相談会を開催します

奈良県社会保険労務士会 安田

(☎0745745036)

年金、雇用、労務に関するご相談について、社会保険労務士が対応します。

日時 10月19日(日)

午前10時～午後3時30分

場所 アピタ大和郡山店 1階

南エスカレーター前

※予約は要りませんが、年金手帳・年金証書、加入期間の書かれているものなどを持参したり、前もって相談内容の要点をメモ書きにしていたと相談がスムーズに運びます。

**「おもてなし」の心
斑鳩花回廊**

いかるが花と浪漫回廊 山本

(☎09098891275)

想いを秋の花に託し、斑鳩を訪れる人々を花のオブジェで「おもてなし」します。

オブジェの展示場所

- ・ 法隆寺iセンター
- ・ 藤ノ木古墳
- ・ 斑鳩文化財センター
- ・ 法隆寺駅北口

展示期間

11月1日(土)～5日(水)



第4回 西和ふれあい祭り

「つなげよう感謝の輪

広げよう地域のぬくもり」

地域活動支援センターまーぶる

(担当:龍満)

(☎0745756545)

(fax0745701578)

出店・作品展示・催し物などを通じて、地域・関係機関・家族の人たちへ感謝を伝えるためのイベントです。今年はずいぶん開催します。どなたでも参加できますので、お気軽にお越しください。小雨決行です。

日時 11月15日(土)

午前10時～午後3時

場所 地域活動支援センター

まーぶる (斑鳩町神南5-14-13)

10月の納税

納期限 **10月31日(金)**

○町民税(普通徴収第3期分)

……… 税務課 (☎内線153)

○国民健康保険税

(普通徴収第4期分)

後期高齢者医療保険料

(普通徴収第4期分)

……… 国保医療課

(☎内線114)

○介護保険料

(普通徴収第4期分)

……… 福祉課 (☎内線123)

お忘れなく納付してください。

奈良県中和生活自立

サポートセンターの

出張相談について

奈良県では、失業などの理由により生活や経済的に困っている人に対し、自立を支えるための相談窓口として、「奈良県中和生活自立サポートセンター」を本年5月から開設しています。

このたび、サポートセンターでは斑鳩町で巡回相談を実施することになりました。

秘密厳守で相談を受けていますので、お気軽にご相談ください。

相談日時

10月21日(火)、11月18日(火)、

12月16日(火)、1月20日(火)、

2月17日(火)、3月17日(火)

※いずれも 午前9時～午後5時

場所 斑鳩町役場1階 第3会議室

相談料 無料

事前予約 不要(予約を希望の人は、

左記までご相談ください)

問合せ 奈良県中和生活自立サポ

ートセンター

(奈良県橿原市内膳町1丁目1番

44号 エムアイビル2階)

☎0120851225

※土曜・日曜日、祝日、年末年

始を除く午前9時～午後5時



福祉医療費助成制度のご案内

斑鳩町では、下記の対象となる人に医療費の助成を行っています。対象となる人で、まだ申請をしていない人は、国保医療課で手続きをしてください。

制度名	助成対象	助成内容
老人医療	65歳以上70歳未満で市町村民税所得割非課税世帯に属する人	医療機関で支払った自己負担の一部を助成します
子ども医療	0歳以上小学校就学前の乳幼児および小・中学生	医療機関で支払った自己負担を助成します
心身障害者医療	1歳以上75歳未満の身体障害者手帳1級～3級または療育手帳A・Bの人(※)	医療機関で支払った自己負担を助成します
重度心身障害老人等医療	後期高齢者医療制度の被保険者で身体障害者手帳1級～3級または療育手帳A・Bの人(※)	医療機関で支払った自己負担を助成します
ひとり親家庭等医療	配偶者のない父・母などで18歳未満(18歳に達する日以後の最初の3月31日まで)の児童を養育している人とその児童(※)	医療機関で支払った自己負担を助成します
精神障害者医療	精神障害者保健福祉手帳1級または2級を所持している人(※)	医療機関で支払った自己負担を助成します
	精神通院の自立支援医療の適用を受けている人(※)	精神通院の自立支援医療の自己負担(原則10%)を助成します

保険診療分が助成対象です。(食事療養などの自己負担は除きます) (※) 扶養人数に応じた所得制限があります。

申請手続き、問合せは国保医療課 (☎内線112・113) まで

浄化槽は、適正に管理しましょう

環境対策課 (☎内線133)

浄化槽を設置し、使用を開始すると、管理者には保守点検・清掃と、法定検査の受検が浄化槽法により義務づけられています。

維持管理が適正に行われないと放流水の水質悪化や悪臭の発生の原因となりますので、必ず行ってください。

① 保守点検 (定期的)

浄化槽の機能を維持するために必要で、機械の調整、修理および消毒薬の補充を行います。

* 家庭用の浄化槽では4か月に1回(処理対象人員が21人以上のものは3か月に1回) 以上行うよう定められています。

* 管理者自らが点検できない場合は、県知事の登録を受けた浄化槽保守点検業者に委託して必ず点検をしてください。

② 清掃 (毎年1回以上)

浄化槽内に溜まった汚泥などを引き抜いたり、機械器具などの洗浄や清掃を行います。

浄化槽を使い始めてから、1年経過後から毎年1回以上、浄化槽の清掃を行ってください。

* 町の許可業者に委託してください。

③ 法定検査 (使用開始後6～8か月経過後・毎年1回)

浄化槽法では、浄化槽の管理者は、

浄化槽の「法定検査」を受検することが義務付けられています。

「法定検査」には、新規設置後に正しい、適正な設置と所定の機能を發揮しているかどうかを判定する「7条検査」と毎年1回定期的に行い、平常の保守点検・清掃が適切に行われているかどうかを判定する「11条検査」があります。

法定検査は、浄化槽を快適に使用するために健康診断にあたるものです。生活環境の保全・公衆衛生の向上のために積極的な「法定検査」の受検をお願いします。

* 検査は、管理者が指定検査機関(知事が指定)へ依頼してください。
* 浄化槽法により、「保守点検と清掃を実施しない人」や「法定検査を受検しない人」は、処罰される場合があります。

● 点検・清掃業者 (五十音順)

国見工業(有) 点検・清掃
☎0745⑦5201

● (有) 清水環境開発

点検：☎0745⑦6224
清掃：☎0745⑦4488

● ヤマトホームサービス 点検

☎0745⑦3039

● 指定検査機関

社団法人 奈良県環境保全協会

☎0745②5161

* 詳しくは、環境対策課まで

11
9

「ふれあい TAISHI 2014」 参加者募集

企画財政課 (☎内線254)

太子ゆかりの地友好都市「大阪府太子町」のイベントに参加しませんか？楽しい催しがいっぱいです。その後、みかん園でみかん狩りをします。

日時 11月9日(日)
午前9時～午後3時30分
(斑鳩町役場東側駐車場集合・解散)

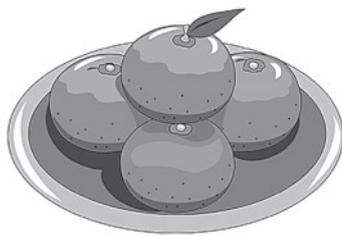
対象者 町在住の人
(小学生以下は保護者同伴のこと)

費用 大人 1,200円
中学生以下 800円
(交通費、みかん園入園料)

持ち物 弁当、水筒、ビニールシート
(当日、会場に出店もあります。)

申込 10月17日(金)までに、電話、fax
またはEメール (kikaku@town.
ikaruga.nara.jp) により、役場・
企画財政課へお申し込みください。

定員 45人 (応募多数の場合は抽選)
*雨天により「ふれあい TAISHI 2014」
が中止された場合、このイベントも中止
します。



10
7

人権セミナー

生涯学習課 (☎内線237)

日時 10月7日(火)
午後1時30分～

場所 中央公民館 大ホール

演題 「絵本『あの子』が語りかけるもの」

講師 絵本画家 大阪芸術大学短期大学部
准教授 樋口 智子 氏

11/2~
11/6

斑鳩の里文化芸術祭

生涯学習課 (☎内線237)

芸術の秋、素敵な文化の風に吹かれてみませんか

日時 11月2日(日)～6日(木)
※4日(火)は休館

場所 いかるがホール

●11月2日(日)

オープニング 午前10時～11時(大ホール)
和太鼓いかるが演奏、式典、町功労者表彰、
美術展覧会入選者表彰、菊花展入賞者表彰、
町立各小学校児童によるアトラクション

お茶会 午前9時30分～正午(町民ロビー)
完売次第終了

●11月2日(日)～6日(木) (4日(火)は休館)

美術展覧会 午前9時～午後5時
(小ホール・研修室)

最終日(11月6日(木))は、午後3時まで

菊花展 午前9時～午後5時
(ホール正面玄関・11月7日(金)まで)

11/1~
11/2

斑鳩文化財センター
(☎074571200)

史跡 藤ノ木古墳 秋季石室特別公開

斑鳩文化財センター秋季特別展の
開催にあわせて、藤ノ木古墳の石室
を特別に公開します。石室や石棺の
実物を間近に見て、藤ノ木古墳の歴
史や魅力を体感してください。

日時 11月1日(土)・2日(日)
午前9時～午後5時

場所 史跡藤ノ木古墳
(法隆寺西2丁目)

見学料 無料

備考 見学者多数の場合のみ、当日
の午前8時30分から現地では整理券
を配布します。

▼昨年ようす





10/18~

平成26年度 小田原市文化交流事業

「小田原の歴史・文化連続講座」の開催

斑鳩文化財センター (☎0745⑦1200)

当町と「法隆寺ゆかりの都市文化交流協定」を締結している小田原市の歴史や文化について理解を深めていただくことを目的として、小田原市から専門職員を講師に迎え、10月から毎月1回の講座を3か月連続で開催します。

第1回(10月)は考古学、第2回(11月)は小田原城、第3回(12月)は文学をテーマに予定していますので、ぜひご参加ください。(第2回以降の詳細については、各月の広報をご覧ください)

◆連続講座(第1回)

開催日 10月18日(土)
開催時間 午後1時~3時
開催場所 中央公民館 大ホール
演題 「考古学からみた小田原の歴史~羽根尾貝塚と中里遺跡を中心に~」
講師 渡邊 千尋 氏
(小田原市文化財課主任)
参加料 無料

11/1~
11/30

斑鳩文化財センター秋季特別展

「斑鳩 藤ノ木古墳の装身具展 — きらびやかなアクセサリーの世界 —

斑鳩文化財センター (☎0745⑦1200)

今回の里帰り展では、国宝に指定されている藤ノ木古墳出土の金属製やガラス製の玉類などの装身具類を里帰り展示するとともに、北側被葬者が身に付けていた装身具の復元品、また、県内の古墳から出土した玉類を中心とした装身具を展示します。

日時 11月1日(土)~11月30日(日)
 ※開催期間中は無休
 午前9時~午後5時
 (ただし、入館は午後4時30分まで)

場所 斑鳩文化財センター 展示室
主な展示品 藤ノ木古墳出土の金属製空玉やガラス玉などの装身具(国宝)をはじめ、北側被葬者が身に付けていた装身具の復元品、また、烏土塚古墳(平群町)や牧野古墳(広陵町)などの県内の古墳出土の装身具
観覧料 大人300(240)円、高校・大学生100(80)円、中学生以下無料
 ※()内は20人以上の団体料金

全国一斉 法務局休日相談所(奈良地方法務局)開設のお知らせ

奈良地方法務局

日時 10月5日(日)

午前10時~午後4時

会場 ①イオンモール大和郡山
2階 イオンホール

②奈良地方法務局葛城支局
会議室

③奈良地方法務局桜井支局
会議室

④奈良地方法務局五條支局
会議室

相談対応 法務局職員、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員、公証人(①、②会場のみ)

相談内容 登記相談、戸籍・成年後見・国籍相談、供託相談、人権相談、遺言・後見などの公正証書に関する相談

その他 予約制、相談無料、秘密厳守(予約優先としますが、当日の受付も可能です)

予約受付 10月3日(金)まで

予約・問合せ 奈良地方法務局総務課

☎0742②35534

ナビダイヤル案内↓6番

☎0742②35534

2014年 新市町村振興宝くじ~お買い求めは奈良県内で~

オータムジャンボ宝くじ発売

好評発売中! 10月10日(金)まで
(売切れ次第発売終了)

この宝くじの収益金は、県内市町村に交付され、明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など、地域住民の福祉向上のために使われます。

・**当せん金** 1等・前後賞合わせて3億9千万円!
 1等 3億3,000万円×13本
 前後賞各 3,000万円×26本
(どちらも発売総額390億円・13ユニットの場合)

・**販売価格** 1枚300円
お問い合わせ: 公益財団法人奈良県市町村振興協会
 ☎: 0744-29-8256 HP: <http://www.nara-shinko.or.jp/>



●**すべてのごみを祝日も収集しています**
 環境対策課 (☎内線133)
10月13日(祝・月)
 可燃ごみ(月・木地区)、不燃ごみ(B地区)、枝葉・草類(月曜地区)のごみ収集あります。

がん検診予定表 (事前申込要：電話申込可)

事業名	月日	受付時間	対象者	注意事項
大腸がん検診 (容器提出日)	10月30日(木)	9:00～ 11:00	35歳以上	○容器は事前に保健センターで購入してください。(容器代300円)
胃がん検診	11月13日(木) 11月14日(金) 今年度 最終です	8:30～ 10:00	35歳以上 (申込先着各20人)	○胃がん検診を受ける人は、検査前日の夕食は消化の良いものにして、午後9時までにはすませてください。検査当日の朝は、絶飲食です。(水・煙草・薬も飲まないでください) ※過去にバリウムを飲んで体調が悪くなった人は申し込み時に必ずお伝えください。 ○肺がん検診を受ける人は、喀たん容器は保健センターで当日購入してください。(容器代270円)
肺がん検診		10:30～ 11:00	40歳以上 (申込先着各20人)	
胃がん・肺がん セット検診		8:30～ 10:00	40歳以上 (申込先着各70人)	
乳がん検診 (マンモグラフィ・ 視触診併用)	11月15日(土) 今年度 最終です	12:45～ 13:30	40歳以上の女性 (申込先着40人)	○乳がん検診を受けられない人 ・ペースメーカーを入れている人 ・乳房形成術を受けた人 ・授乳中の人 ○子宮がん検診を受けられない人 ・検査当日、生理中の人 ※子宮頸がん・乳がん検診は2年に1回です。 申込時に必ず、前回受診日をお知らせください。
子宮頸がん検診		12:45～ 13:15	20歳以上の女性 (申込先着30人)	
子宮頸がん・ 乳がんセット検診 (マンモグラフィ・ 視触診併用)		14:00～ 14:45	40歳以上の女性 (申込先着60人)	

☆検診時は、必ず健康手帳をご持参ください。

☆4週間前後で結果がわかります。異常の有無にかかわらず、検診結果を通知します。

☆胃がん・肺がん検診当日は、ボタン・金具などのない無地のTシャツなどで、体を締めつけない服装でお越しください。

※検診で手話通訳が必要な人は fax でお申し込みください。

※子宮頸がん・乳がん・胃がん・肺がん検診時には託児があります。希望の人は事前にお申込みください。

乳がん検診の個別検診は、予約が取りにくくなっていますので、できるだけ集団検診をご利用ください。

10月10日は、奈良県がんと向き合う日です

奈良県では、平成29年度までに、がん検診受診率50%をめざしていますが、奈良県のがん検診受診率は、乳がん検診以外すべて全国に比べて低くなっています。斑鳩町では、ボランティアの保健センターサポーターと街頭啓発を行っています。

がん検診を受け、健康管理に努めましょう。

～ がん検診無料クーポン券は、利用されましたか? ～

対象の人には、平成26年6月に無料クーポン券を郵送しています。クーポン券の有効期限は「大腸がん検診」が平成26年12月17日まで、「乳がん検診」「子宮がん検診」は平成27年2月28日までとなっています。

まだ受けられていない人は早めに検診を受けましょう

健康相談予定表 (事前申込要：電話申込可)

事業名	月日	受付時間	定員	内容
こころの健康相談 (精神保健福祉士による)	10月20日(月)	13:00～15:00	2人	こころの病気かどうか心配である、最近家族のようすがおかしいなどの相談
栄養相談 (栄養士による)	10月16日(木)・24日(金) 30日(木) 11月4日(火)・14日(金)	10:00～16:30	各日 3人	高血圧・高血糖・高コレステロールなどの状態に応じた栄養相談



斑鳩町は妊産婦にやさしい環境づくりを推進しています

母子ほけん事業予定表



事業名	実施日	受付時間	対象者	内 容 等
乳 幼 児 相 談 (個別相談)	10月27日(月)	13:30~ 15:00	就学までの児	○育児や食事のことなどについての相談 申込: 10月24日(金)まで
後期離乳食教室	10月29日(水)	9:45~ 10:00	H25年12月生 H26年1月生	○離乳食の話と試食 持物: 母子健康手帳、筆記用具、お茶、タオル 申込: 10月28日(火)まで
前期離乳食教室		13:15~ 13:30	H25年6・7月生	
子 育 て 教 室	11月5日(水)	9:45~ 10:00	1歳~就園までの 児とその保護者	○テーマ: 風邪を予防しよう 内容: 手遊び、歌など ※先着30組 申込: 10月2日(木)から
3 歳 児 健 診 (内科・歯科)	11月6日(木)	12:45~ 13:30	H23年2・3月生	○内科・歯科診察、身体計測、フッ素塗布等 持物: 母子健康手帳、問診票、朝一番の尿、 歯ブラシ、コップ 対象者には個人通知します。
乳 幼 児 相 談 (身体計測)	11月7日(金)	9:30~ 11:00	就学までの児	○身長・体重・頭囲・胸囲測定 持物: 母子健康手帳 申込: 10月14日(火)~11月6日(木)まで 先着80人

☆詳しくは保健センターへお問い合わせください。

親子クッキング

日時 10月25日(土)
 午前10時~午後1時
対象 3歳から小学生までの親子
場所 保健センター調理実習室
定員 先着親子で30人
持物 エプロン、三角巾、筆記用具、
 ふきん・台ふき各1枚
費用 1人につき300円
申込 10月3日(金)~



食育講演会

日時 11月10日(月)
 午前10時~11時30分
内容 「バランスよく食べて
 健康力アップ」
 ※午前9時からの食生活コンピュー
 ター診断(1人数分程度)を受け
 て、講演会に参加してください。
講師 畿央大学 健康科学部
 健康栄養学科教授
 浅野 恭代 氏

対象 町在住の20歳以上の人
場所 生き生きプラザ斑鳩2階
 大会議室
定員 先着50人
申込 11月7日(金)まで

骨密度測定のお知らせ (今年度最終です)

骨量は20~30歳代をピークにその後徐々に低下していきます。特に女性は女性ホルモンの影響から骨量が低下しやすいと言われています。早い時期から、自分の骨量を知り、食生活などの生活習慣を改善する機会にしましょう。

日時 11月11日(火)
 午前9時~11時
 午後1時30分~3時30分
対象 町在住の20歳以上の人
場所 保健センター
定員 120人(先着順)
持物 健康手帳
申込 10月8日(水)~
 ※申込み時に予約時間をお伝えします。

妊娠判定受診料の 公費負担のお知らせ

対象 町在住の市町村民税が非課税である世帯で妊娠している可能性のある人
妊娠判定回数 年間2回まで
助成費用 1回上限7千円
 ※事前に申請が必要です。
 ※詳しくは保健センターへお問い合わせください。

人の動き

28,327人
(前月比 ±0)
男 13,423人
女 14,904人
11,262世帯
(前月比 +13)
(平成26年8月31日現在)

問合せ
斑鳩町総務部企画財政課

〒636-0198
奈良県生駒郡斑鳩町
法隆寺西3丁目7-12

☎ 0745②1001

fax 0745②1011

※かけ間違いに注意!



ホームページ

http://www.town.
ikaruga.nara.jp/

Eメール info@town.ikaruga.nara.jp



最近増加している、突発的な大雨や、集中豪雨といった異常気象は、地球温暖化が原因の一つといわれています。地球温暖化への対策や、災害から身を守る備えなど、「防災」のために、今、自分たちに何ができるのかを、みんなが考えて、行動に移していく必要があると感じます。みんなの力で、協働で、「防災」に取り組みしましょう。㊤

●申込・問合せ 町立図書館

☎ 0745⑦7733

fax 0745⑦7735

E-mail: mailmaster@librarykaruga.jp

HP: http://www.librarykaruga.jp/



図書館だより

お知らせ

町立図書館 文化の日
(11月3日)の臨時開館
について

文化の日にあわせて、図書館を臨時開館します。

臨時開館日時

11月3日(祝・月)

午前10時～午後5時

※詳しくは図書館で配布のカレンダー、図書館ホームページをご覧ください。

第4回 えほんのひろば
について

絵本が大好きな小学生・中学生・高校生のみなさんやボランティアと一緒に、絵本を読みあいませんか。

楽しくて、元気の出る絵本を面展台上ざりと並べています。

赤ちゃんから大人までどなたでも参加していただけます。

日時 10月19日(日)

午後2時～4時

場所 町立図書館児童フロア

参加費 無料

事前申込 不要



昨年度のえほんのひろば

「おはなし会・読みかせ」

町立図書館

10月8日(水) 午後2時～

10月18日(土) 午後3時～

中央公民館図書室

10月14日(火) 午前11時～

●おすすめの本
『絹の国拓く』



上毛新聞社

19世紀末、養蚕と日本の生糸産業の革新に決定的な役割を果たし、日本が近代工業化世界に仲間入りする鍵となった富岡製糸場と絹産業遺産群が、今年6月、世界文化遺産に登録されました。

この本は、群馬県の新聞社が連載した記事を一冊にまとめたもので、世界文化遺産登録までの運動を振り返って紹介しています。



広報クイズ

Q

斑鳩町は、燃やしたり、埋め立てたりして処理するごみを限りなくゼロに近づける「ゼロ・〇〇〇〇〇」をめざしています。さて何でしょう?
(10月10日(金)必着)

応募方法 はがきにクイズの答え、住所、氏名、電話番号を書いて、「〒636-0198 斑鳩町役場・広報クイズ係」まで。正解者のなかから、抽選で2人に図書カードをプレゼントします。プレゼントの当選は、発送をもってかえさせていただきます。

9月号のクイズの答 46.3%
(応募総数10)

町政や広報についてのご意見・ご要望も、お書き添えください。

町民憲章 (平成9年5月9日制定)

わたしたちは、聖徳太子ゆかりの斑鳩のまちに住むことを誇りとし、「和」の精神を尊び、明るく豊かな郷土をつくります。

- 一、歴史と文化を大切にし、貴重な遺産を次の世代に伝えます。
- 一、恵まれた自然との調和をはかり、やすらぎのあるまちにします。
- 一、人権を尊重し、心のふれあうまちをめざします。
- 一、ともに生き、ともに学び、未来を拓く活力のあるまちにします。
- 一、知恵と力を出し合い、住みよいまちを築きます。



◀町の木・くろまつ



*この「広報斑鳩」は町内の全家庭に直接お届けしています。ご近所で配布されていない家庭がありましたらご連絡ください。問合せ: 役場総務課 (☎0745⑦1001 内線273)